

# 設 立 趣 旨 書

## 1 趣 旨

全国では障がい者スポーツへの参加や支援などの輪が広がる中で、愛媛県においても、県下から世界へ羽ばたく障がい者アスリート(パラアスリート)を継続的に支援し、育成していくことは、多様な社会の在り方を目指す今日において有意義であると考えます。しかしながら、国体やパラリンピックといったハイレベルな目標での参加、活躍を目指すには、障がい者およびその家族や指導者が競技大会等へ参加すること自体の負担も大きく、また練習環境や、職場、住環境など、パラアスリートを取り巻く環境が整っているとはいえない状況にあります。

国体やパラリンピックを目指し競技に参加することは、練習時間の確保、競技大会への参加のための費用の捻出、時間の確保、職場など周辺環境からの理解・支援の必要性、などパラアスリート本人の生活環境と密接に関係しています。一過性の支援では、競技力の向上や競技大会への参加の継続は難しくなることも予想されます。

この度、愛媛県におけるパラアスリートの活動および活動拠点に関する情報発信、情報提供を入口とし、その活動環境の整備および就労の支援を行うことを目的とする NPO 法人としての活動を行うこととし、「NPO 法人パラワク」を立ち上げました。

パラアスリートの活動環境の整備のための練習器具等の購入、遠征等、競技機会の拡大支援、活動環境の整備のための企業とのマッチング機会の創出、グループホームの運営等を行います。

本団体は、健常者、障がい者の垣根なく、パラアスリート、およびパラアスリートを目指す選手を支援していくことで、地域社会が繋がり、明るく発展していくことを目指します。

趣旨ご賛同の上、どうぞ末永いご支援のほどよろしくお願いいたします。

## 2 申請に至るまでの経過

愛媛県内の障がい者スポーツの活動を県内の人々が「なかなか知る機会がない」のではないかと考え障がい者の陸上クラブチーム、愛アスリートクラブの所属選手である矢野選手、瀧本選手および水泳で活躍している岡部選手、中道選手の活動を取り上げた映像を作ることで、興味を持ってもらうことを目指した。そのような活動を続けるうち、パラアスリートへの金銭・環境面での支援が必要であると感じ、また企業も法定雇用や社会貢献といった観点から障がい者スポーツに関心はあると思われました。

継続的な支援が可能となり、また、支援の輪を広げられるよう、本 NPO 設立に至りました。

2018年 12月 5日

特定非営利活動法人パラワク

設立代表者 川崎 壽洋

